

僕の自身の人格形成に深く影響した経験として大きく分けて二度行われた
角田での「農業体験学習」が上げられます。

一度目は僕が小学4年生の時に経験した、春と秋の2回に2回行われ
た農業体験です。緑ヶ丘小学校の学校行事として、春は田植え、秋には稲
刈り体験させて頂きました。小学生であったにも関わらず、自分の植えた苗が
成長し、育った稲を自分の手で刈り取るという行為を経験し、更にはそれを精米
して東京へ持ち帰るという経験は非常に感動的に感じた記憶があります。また、
秋の稲刈りと同時に行われたホームステイでは角田市立北郷小学校の皆様のお
家に宿泊させて頂き、角田の皆様の暖かい心に触れ、貴重な体験をさせて頂き
ました。東京に帰ることにする最終日には角田市が大好きになっていました。

二度目は僕が大学2年の時に小学校の同級生のお母さんに誘って頂いて参加す
ることにした農業体験でした。自分自身少し大人になり、自分の意見や感情を
しっかりと意識することが出来る状態での参加となりました。震災以降、角田市
と目黒区間の交流が滞っているという現状に深く考えさせられました。震災か
らもう6年という歳月が流れたというのに都会の人間は「東北の気は危険だ」
「東北で収穫された野菜は危険だ」というレッテルを貼り続けているのが現状です。
僕が実際に角田という地に再び訪れると、小学校の頃に来た時と何も変わら
ない角田が僕を癒えてくれました。広大な自然、美味しい食材、綺麗な水、澄
んだ空気をしり何より角田の方々の暖かい心に触れ、小学生時代に感じた神秘
的な感情を再び感じる事ができました。

小学校時代という人格の根本的な部分ができあがるであろう時期にあんなに
も素晴らしい場所、人々との交流をさせて頂くことはその後の人生に必ずプラス
場所を、根付いた文化を、都会からも支援し守っていくべきだと思いました。あつ
も身元緑ヶ丘小と角田市、北郷小における農業体験学習が行事として復活し、その
橋渡したなることを切に願っています。

目黒区立緑ヶ丘小学校 平成20年3月卒

